

日病薬病院薬学認定薬剤師制度の システム化に伴う変更点について

日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システム

HOPESS

一般社団法人 日本病院薬剤師会 総務課

【日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システムに関する説明会資料（研修会実施機関向け）】

システム化の経緯と システムでできること

会員や研修会実施機関の皆様からの研修単位シール電子化の要望に応えるため、本制度全体のシステム化を行うことといたしました。

令和6年4月から本制度のシステムが稼働いたしますが、研修単位を電子化し、他プロバイダーに対する受講証明書の発行が可能となります。また、会員マイページにて研修会の受講履歴管理及びカリキュラム・単位数の取得管理を行うことができます。研修会開催情報の検索も可能となりますので、研修会の開催予定を調べるようになるようになります。

令和6年4月以降のシステムの名称について

総称：

日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システム

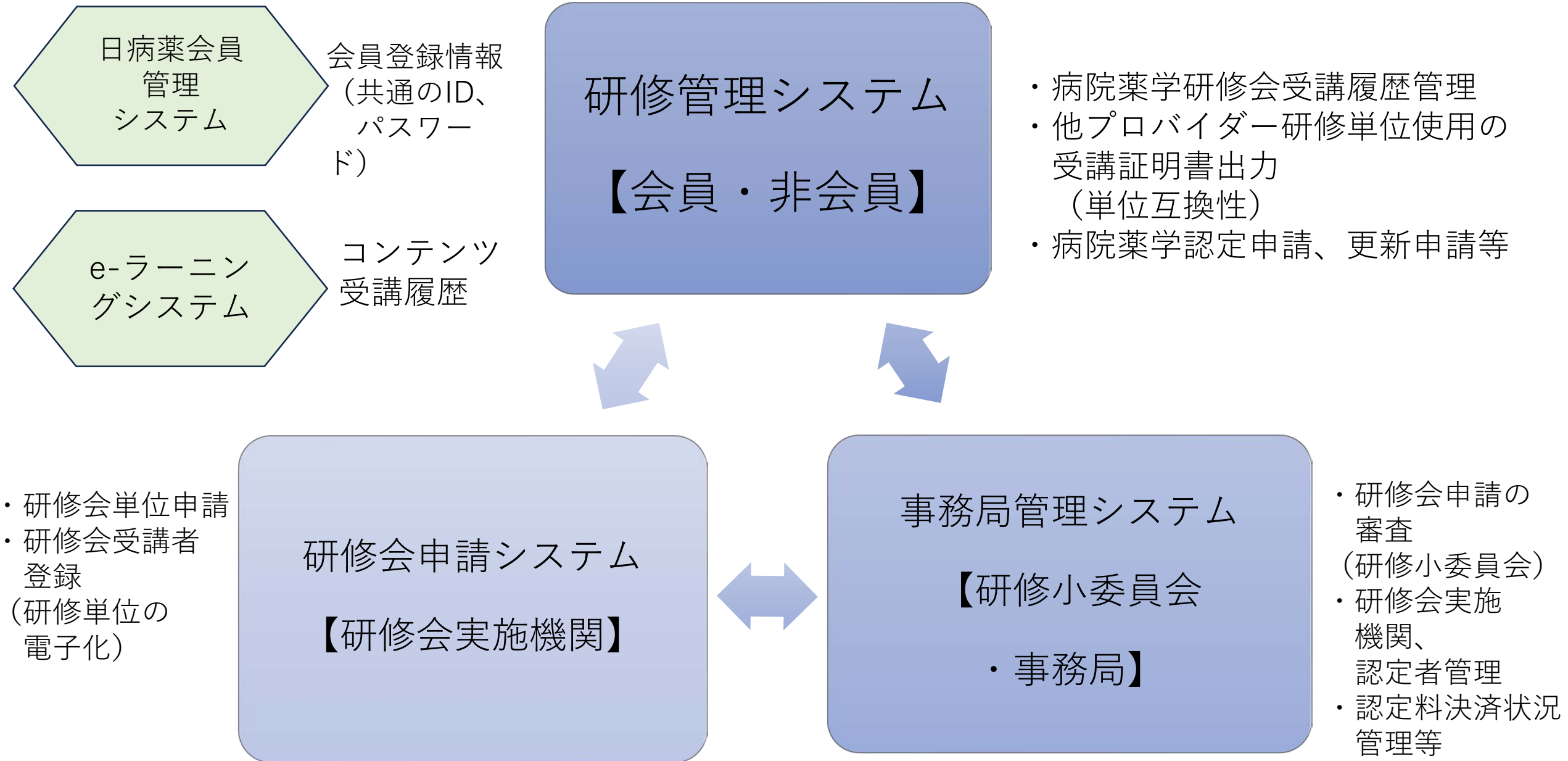
英名：

Hospital Pharmacist Education Support System

略称：

HOPESS (ホープス)

日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システム(HOPESS)



ご説明する内容（主な変更点）

- ◆研修単位シールの廃止について
- ◆ハイブリッド型研修会等の申請方法について
- ◆受講者管理方法について
- ◆研修単位シール発行手数料の名称変更と
ご請求方法の変更について

ご説明する内容（主な変更点）

◆研修単位シールの廃止について

◆ハイブリッド型研修会等の申請方法について

◆受講者管理方法について

◆研修単位シール発行手数料の名称変更と

ご請求方法の変更について

研修単位シールの廃止について

システム化に伴い、令和6年4月以降開催の日病薬病院薬学認定薬剤師制度対象の研修会の研修単位シールが廃止となります。

令和6年4月以降開催の研修会は、受講者本人もしくは研修会実施機関が出席登録を行い、研修会実施機関が適切に受講をしていた受講者を出席承認することにより、研修管理システムの受講者のマイページ「研修受講履歴」に、受講した研修会の情報及び領域・単位数が表示されます（研修単位の電子化）

ご説明する内容（主な変更点）

- ◆研修単位シールの廃止について
- ◆ハイブリッド型研修会等の申請方法について
- ◆受講者管理方法について
- ◆研修単位シール発行手数料の名称変更と
ご請求方法の変更について

ハイブリッド型研修会等で集合研修とWEB研修で単位申請の内容が同じ場合、1回の申請で取り扱います

【集合研修の認定について(規程細則別添2関連資料)より抜粋】

研修会の形態について

令和3年度より、集合研修に加え、WEB 配信による研修も認定することとなりました。

① 集合研修(受講者が会場に参集する)

以下についても受講者が会場に参集する場合は、「集合研修」として取扱います

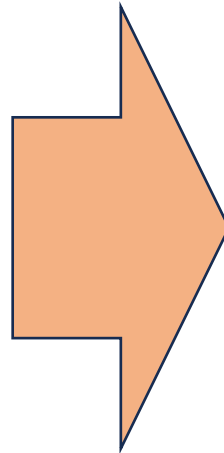
- サテライト会場を設けて、会場ごとに WEB 配信を行う研修
- ビデオ・DVD を用いた研修

② WEB 配信による研修(受講者が会場に参集しない)

以下の2通りが認定可能です

- (a)同時配信型(インターネット生中継)
- (b)収録型(収録映像の配信)

また、「集合研修」と「WEB 配信による研修」を組み合わせた、いわゆるハイブリッド研修の申請も可能です。「集合研修」と「WEB 配信による研修」の各申請が必要です



令和6年4月以降に開催される研修会は、

①**集合研修**と

②**WEB研修**を組み合わせた

ハイブリッド型研修会は1申請となります。

その他、単位申請の内容が同じ場合、1申請が可能です。

1つの申請で受け付けることが可能な 研修形態

「**単位申請内容が同じ**」とは、
対象講演、講演時間、申請領域、申請単位が全て同じであること

＜研修形態の組み合わせ＞

- 集合研修とWEB研修（ライブ配信もしくはオンデマンド配信）
- WEB研修（ライブ配信）とWEB研修（オンデマンド配信）
- 集合研修とライブ配信とオンデマンド配信
- サテライト配信型の研修

ハイブリッド型研修会等の 研修会申請システムでの登録方法

開催形態

必須

- 集合研修
- WEB配信による研修（ライブ）
- WEB配信による研修（オンデマンド）

単位申請を行う研修会の開催形態に
チェックを入れてください

※ ハイブリッド開催は1つの申請で可能となりました。

集合とWEB配信を併用するハイブリッド開催の場合には、該当の形態をチェックしてください

上記の例では、“開始日の選択”に集合研修開催日を入力し、
“終了日の選択”にオンデマンド配信終了日を入力してください

開催日

必須

開始日の選択

~

終了日の選択(複数日開催)

※ 1ヶ月以内の日付は選択できません

※ 開催日が複数ある場合は、開始日と終了日を入力してください

ご説明する内容（主な変更点）

- ◆研修単位シールの廃止について
- ◆ハイブリッド型研修会等の申請方法について
- ◆受講者管理方法について
- ◆研修単位シール発行手数料の名称変更と
ご請求方法の変更について

受講者管理方法について ①

制度運用の変更に伴い、WEB研修でご対応いただいている
受講者管理方法（確認テスト・研修レポート・キーワード）を
全ての研修形態(集合研修、WEB研修、ハイブリッド型研修)に適用する
ことといたしました。

4月以降に開催される研修会より、受講者管理方法（確認テスト・研修会
レポート・キーワード）が必須となります。

研修会実施機関の皆様には、ご負担をおかけいたしますが、
ご協力をよろしく申し上げます。

受講者管理方法について ②

システム内での出席登録・出席承認方法は2通りあります。

1. 受講者本人が出席登録を行い、研修会実施機関が出席承認を行う。
2. 研修会実施機関が予め設定した受講管理方法(確認テスト・研修レポート・キーワード)に基づき、受講者の回答状況を確認した上で、出席登録と出席承認を行う。

仕組みとしては2通りあり、研修会実施機関が選択し、受講者に事前に案内をお願いいたします。

受講者管理方法について ③

「1. 受講者本人が出席登録」を選択した場合に、
研修単位取得の不正を防ぐ観点から、
研修会実施機関が配布する「出席登録URL」に、有効期限を設けています。
出席登録URLの有効期限は以下の通りです。

確認テスト・キーワード：開催日翌日の23:59まで

研修レポート：開催1週間後の23:59まで

受講者管理方法について ④

研修会実施機関が、1. 及び2. のいずれかの方法を用いて、「出席承認」を行うと、即時に、受講者の研修管理システムマイページの研修受講履歴に、取得領域・単位が表示されます。

研修会実施機関が「出席承認」を行うことにより、従来の「受講者名簿」及び「ログデータ(WEB研修の場合)」のシステム上での提出(アップロード)は不要となります！

受講者管理方法について ⑤

従来の「受講者名簿」及び「ログデータ(WEB研修の場合)」は、研修会実施機関が「出席承認」を行う際の判断材料としていただき、

研修会実施機関が責任をもって、受講状況の確認を行った上で、出席承認を行っていただきますようお願いいたします。

受講者管理方法について ！注意事項！

HOPESSは、日本病院薬剤師会の会員管理システム とデータ連携を行っているため、

- ・日本病院薬剤師会の会員管理システム のアカウントを取得していない方
- ・日本病院薬剤師会を退会中の方

は、**研修会申請システムにログインができません**ので、

受講者に、研修会開催前までにアカウント取得状況及び入退会の状況をご確認いただくようお願いいたします。

受講者管理の流れ(受講者本人が出席登録を行う場合)

研修会開催前までに、日本病院薬剤師会の会員管理システムアカウント取得状況及び入退会の状況をご確認いただくように受講者に案内をお願いいたします

実施機関

(開催前)

- 受講者管理方法(確認テスト・研修レポート・キーワード)を選択する
- 研修会ごとに発行される「出席登録URL」を受講者に案内する

受講者

- (研修会開始)研修管理システムから「出席登録URL」にログインする
- (研修会終了)出席登録画面から、出席登録を行う

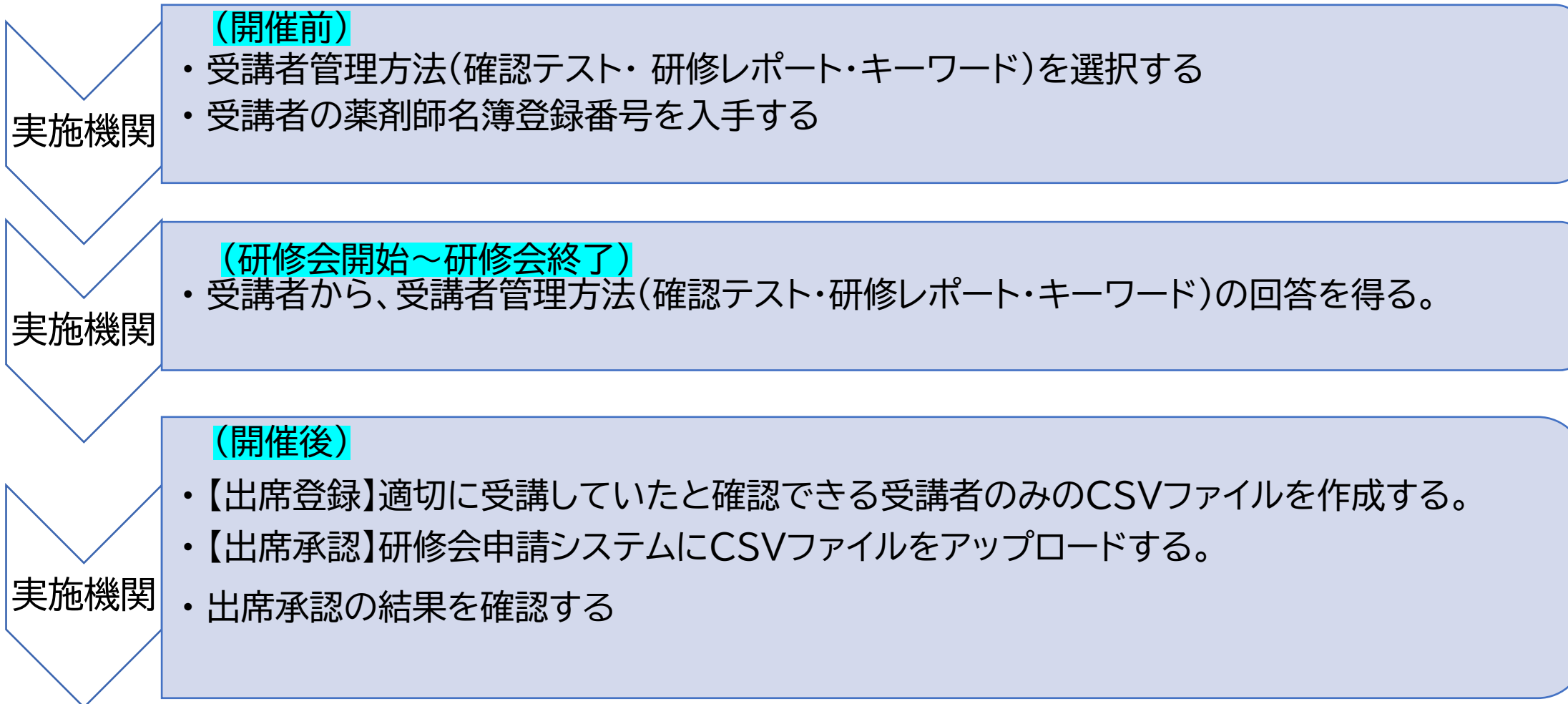
実施機関

(出席登録の有効期限経過後)

- 適切に受講していたと確認できる受講者の出席承認を行う
- 出席承認の結果を確認する

受講者管理の流れ(研修会実施機関が出席登録を行う場合)

研修会開催前までに、日本病院薬剤師会の会員管理システムアカウント取得状況及び入退会の状況をご確認いただくように受講者に案内をお願いいたします



「受講者本人」が出席登録を行う」場合

1. 研修会実施機関が事前に受講者に対し、日本病院薬剤師会の会員管理システム 会員マイページにアクセスし、ID、PASSを入力の上、登録情報の内、次の情報の確認・更新の依頼を行ってください。

①システム用メールアドレス（ログインアカウント）

②パスワード

③秘密の質問・秘密の質問の答え、

④生年月日

⑤薬剤師名簿登録番号

⑥氏名のフリガナ

※①②④⑤はHOPESSのデータ連携項目として使用します。

※日本病院薬剤師会非会員の場合は、会員管理システムに「非会員研修者」として登録が必要です。登録が無い場合は、研修会申請システムにログインができません。

「受講者本人」が出席登録を行う」場合

2. 研修会実施機関が、研修会ごとに発行される「出席登録URL」を、研修会前までに受講者に案内し、研修会開始後速やかに、日本病院薬剤師会の会員管理システムのログインアカウント(メールアドレス)とパスワードでログインを行うように案内をお願いします。

受講者が「出席登録URL」にログインを行うことで、研修会申請システムに受講者本人のログイン履歴が残り、研修会実施機関の入室の管理が可能になります。

「受講者本人」が出席登録を行う」場合

3. 研修会終了後、受講者が、研修管理システムの研修受講履歴から、受講した研修会を選択し、出席登録画面に遷移したのち、研修会実施機関が設定した受講者管理方法（確認テスト・研修レポート・キーワード）で出席登録をします。

受講者が出席登録画面から受講者管理方法を登録することで、研修会申請システムから受講者の登録履歴が残り、研修会実施機関が退室の管理が可能になります。

「受講者本人」が出席登録を行う」場合

研修会実施機関が設定した出席登録URLの有効期限後、研修会申請システムの出席管理一覧から、該当の研修会の選択を行うと、受講者一覧が表示されるので、適切に受講していたと確認できる受講者の「出席承認」を行います。

「受講者本人」が出席登録を行う」場合

「出席承認」は、研修会受講人数や研修会実施機関の都合に合わせて、(1)か(2)を行ってください。

- (1)出席管理一覧から、適切に受講していたと確認できる受講者の出席承認ボタンを押す。
- (2)出席管理一覧から、受講者をCSVダウンロードし、適切に受講していたと確認できる受講者のみをCSVアップロードする。

「研修会実施機関が出席登録を行う」場合

研修会実施機関が研修会后に、適切に受講していたと確認できる受講者のみのCSVファイルを作成し、出席管理一覧にCSVアップロードをお願いします。

CSVファイルは次の項目を設定した指定様式となります。

(必須項目) 薬剤師名簿登録番号、研修会番号(P04-**-*****)

(任意項目) 研修会名、受講者受付番号、受講者名、
受講者管理方法、受講者の解答、正答

※薬剤師名簿登録番号は必須項目となりますので、予め受講者の薬剤師名簿登録番号を入手していただけますようお願いいたします。

ご説明する内容（主な変更点）

- ◆研修単位シールの廃止について
- ◆ハイブリッド型研修会等の申請方法について
- ◆受講者管理方法について
- ◆研修単位シール発行手数料の名称変更と
ご請求方法の変更について

研修単位シール発行手数料の名称変更と ご請求方法の変更について

研修単位シールの廃止に伴い、
研修単位シール発行手数料から研修会審査料及びシステム利用料に
変更いたします。

研修会審査料

単位証明の件数にかかわらず、申請取り下げ・不認定となった研修会を含め、
1 研修会につき一律 1,500円をご納入いただきます。

システム利用料

単位証明人数に応じて、人数区分ごとにシステム利用料を設定しています。
研修会審査料に加算し、ご納入いただきます。

研修単位シール発行手数料の名称変更と ご請求方法の変更について

(税別)

単位証明 (研修単位シール)	手数料
50 枚まで	1,000 円
51 枚～100 枚まで	2,000 円
101 枚～300 枚まで	4,000 円
301 枚～1000 枚まで	8,000 円
1001 枚～2000 枚まで	20,000 円
2001 枚以上	30,000 円

※2001 枚以上は、1000 枚増すごとに手数料を
5,000 円追加することとする。



(税別)

単位証明	研修会 審査料	システム 利用料	計
0人 (取り下げ・不認 定含む)	1,500 円	0円	1,500 円
50 人まで		500円	2,000 円
51 人～100 人まで		1,000 円	2,500 円
101 人～300人まで		2,000 円	3,500 円
301 人～1000 人まで		5,500 円	7,000 円
1001人～4000人まで		18,500 円	20,000 円

※4001人以上は、単位証明人数が2000人増すごとにシス
テム利用料を10,000円追加することとする。

研修単位シール発行手数料の名称変更と ご請求方法の変更について

- 研修会申請システム内で、ご請求対象の明細書と請求書を表示いたします。
- 研修会実施機関の中で、明細書と請求書を表示させるご担当者1名について、別途、登録の案内をいたします。
- お支払いは、Pay-easy（ペイジー）のみとなります。
- ご請求の時期は下記の通りに変更はございません。
 - ・都道府県病院薬剤師会を除く研修会実施機関：1ヶ月ごと
 - ・都道府県病院薬剤師会：3ヶ月ごと